

ボランティアの たまご

NO.191
10月号

編集・発行／四日市市ボランティアセンター 令和3年 9月20日発行

活躍中のボランティアさんの声をお届け!!

ボイス

VOICE

「動物の幸せのために
みんなで補い合って100%の活動を！」



はっとり ちかこ
今回は服部 千賀子さん

『四日市動物愛護団体つむぎ』代表。保健所が引き取った犬・猫を保護し、避妊・去勢手術をして里親さんに譲れるようメンバーの自宅で預かりを行うほか、南部丘陵公園（第2日曜日）、水沢町の音の和Café駐車場（第4日曜日）で譲渡会を開催し、里親さんを探す活動をしている。

Q. ボランティア活動を始めたきっかけは何ですか？

以前からメディアで報じられる動物の殺処分に心を痛めていましたが、近所で行方不明になった犬を探しているときに、殺処分になりそうな犬と出会い、家族として迎えたことをきっかけに活動を始めました。はじめは菟野町の動物愛護団体に活動していましたが、市内で殺処分を無くす活動がしたいと思い、2016年に『四日市動物愛護団体つむぎ』を結成しました。保健所が引き取った犬・猫をメンバーの自宅で預かりながら、里親さんを探す活動をしています。

Q. 活動の中で大切にしていることは何ですか？

何より動物の気持ち大切です。動物にも人間と同じように喜怒哀楽があります。私たちが保護している犬・猫は辛い思いをしていることも多いので、二度と同じ思いをさせないように、里親さんとのマッチングはとても慎重に行います。家庭訪問をして飼育環境を確認したり、一匹一匹の特性に合わせたお世話の方法もお伝えします。また、里親さんに寄り添うことも大切にしています。譲渡後も里親さんと連絡を取り合い、困ったことがないか確認するなど、動物も飼い主も安心して暮らせるようフォローしています。

Q. 活動の魅力はどんなことですか？

殺処分になりそうだった犬が、里親さんに引き取られた後、嬉しそうにしっぽを振って譲渡会に遊びに来てくれることがあります。「里親さんと家族になったんだな」「今幸せなんだな」と、活動していて良かったと感じる瞬間です。また、同じ志を持つ仲間と活動できる喜びもあります。私たちの活動は一人ではできません。一匹に対して何人も関わっていて、みんなで補い合って100%の活動ができると思っています！

Q. 最後に一言！

私たちの活動を広く知ってもらうことで、生涯責任をもって動物を育てることの大切さを伝えていきたいと思っています。ボランティア活動にはいろんな参加の仕方があります。ぜひチャレンジしてほしいです。



ボランティア募集

◆託児のお手伝い

依頼団体：NPO法人四日市まんなかこどもステーション
日 時：令和3年10月13日（水）
10:00～12:30 ※9:30現地集合
内 容：未就園児の託児
場 所：四日市まんなかこどもステーション
持 ち 物：動きやすい服装
申込締切：10月8日（金）

◆障害者スポーツのお手伝い

依頼団体：エンジョイSSピンポンクラブ
日 時：令和3年10月17日（日）
13:00～16:00 ※13:00現地集合
行 事 名：SSピンポン練習会
場 所：ヘルスプラザ2階 軽運動室
持 ち 物：動きやすい服装、上靴、タオル、飲み物
備 考：ヘルスプラザ卓球使用料280円
（中学生以下140円）
申込締切：10月15日（金）



お問い合わせ・申込は、四日市市ボランティアセンター
までお願いします。状況によっては、中止の場合もあり
ます。

障害者スポーツの魅力



今秋開催予定の三重とこわか大会は、新型コロナウイルスの驚異的な感染拡大のため、開催中止となりました。大会を目標に懸命に練習されてきた選手や準備に携わっていた関係者のみなさんは残念に感じていることと思います。しかし選手のみなさんがこれまで積み重ねてこられたことは今後のみなさんのプラスになると信じています。

ボランティアセンターでは、これまで「障害者スポーツの選手や競技に関わるみなさんを応援したい」ということで、令和2年度7月号から三重とこわか大会で実施される競技を紹介してきました。みなさんはどの競技が印象に残っていますか？今回は紹介した競技の中から、わたしたちボランティアセンターが感じた障害者スポーツの魅力を紹介します。

障害の特性に合わせて競技方法やルールが工夫されている

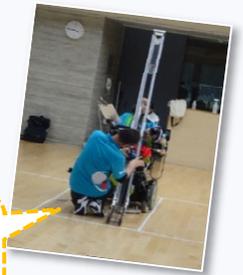


陸上

視覚に障害のある選手は障害の程度によって伴走者などをつけることができ、状況を確認しながら競技に取り組みます。

ボールを投げるができない選手は、ランプという投球補助具を使用し、ランプの位置や角度などをアシスタントに伝えることで投球することができます。

競技方法やルールを工夫することで、障害のある選手も競技にチャレンジできます！



ボッチャ

SSピンポン



選手も関わる人も一緒に楽しめる

得点係やボール拾いといったサポートをするだけでなく、練習相手として一緒に競技を楽しむことができます。他の競技も障害の有無に関わらず、一緒に競技を楽しめるところが魅力です。

競技アシスタントの経験から競技をもっと知りたい！とルールを覚えて、審判として活躍するなど、競技に関わる人もさまざまな楽しみ方があります。



先日開催された東京パラリンピック、みなさんも観戦しながら熱く応援されていたのではないのでしょうか。その中で選手と競技アシスタントが一体となって対戦する姿や、大会を支えるボランティアさんの姿を数多く目にされた方もあると思います。

障害の有無に関係なく誰もが楽しめる障害者スポーツ。ボランティアセンターでは、これからも障害者スポーツの魅力をいろいろなカタチでお伝えしていきます。

ボラセン伝言板



↑ こちらからアクセスできます ↑



四日市市社会福祉協議会 地域福祉課、Instagram 開設しました！

幅広い世代の方に地域福祉活動を身近に感じてもらうことを目的に、地域福祉課でInstagramを開設しました！ボランティア活動や市内の地域福祉活動について発信していきます。

ぜひチェックしてください！！



*その他のボランティア募集や助成金情報、イベント・講座情報はホームページにも掲載しています。

フェイスブックページも随時更新中！「いいね」を押してね！ URL: <http://yokkaichi-shakyo.or.jp/home/02/> ⇒⇒⇒



「はじめてのボランティア説明会」のお知らせ

「ボランティアってよくわからない」という人も参加OK！一緒に自分に合った活動を見つけていきましょう！

日程：10月 5日(火) 10:00~11:30	11月 2日(火) 10:00~11:30
10月12日(火) 19:00~20:30	11月 9日(火) 19:00~20:30
10月30日(土) 13:30~15:00	11月20日(土) 13:30~15:00

※参加ご希望の方は事前にボランティアセンターまでご連絡ください。

※状況によっては中止の場合もあります。



*『ボランティアのたまご』に関する問い合わせ・申し込みは、ボランティアセンターまでお願いします。

*『ボランティアのたまご』を掲示していただける場所や、置かせていただける場所を募集しています。

心当たりの場所がございましたらご紹介ください。

ボランティア活動をはじめてみたい人、ぜひボランティアセンターまでお問い合わせください！

四日市市ボランティアセンター 住所 〒510-0085 四日市市諏訪町2-2(四日市市総合会館2階)

TEL 059-354-8144 FAX 059-354-6486 E-mail y-vc@m3.cty-net.ne.jp



『ボランティアのたまご』は、
赤い羽根共同募金配分金を財源
として作成しています。